

社会教育委員の会議 会議概要

- 1 審議会名 令和2年度第3回安曇野市社会教育委員の会議
- 2 日 時 令和3年3月24日(水) 午後2時から午後4時まで
- 3 会 場 安曇野市役所 本庁舎大会議室
- 4 出席者 幅修一委員(議長)、高橋みち子委員(副議長)、山崎浩委員、鳥羽將司委員、荻原義重委員、筒井年恵委員、柿本豊委員、千國寛一委員、山崎敦子委員、猿田みさ子委員、丸山明男委員、浅見郁子委員
- 5 市側出席者 平林教育部長、生涯学習課臼井課長、文化課山下課長、生涯学習課臼井係長、生涯学習課山口課長補佐、生涯学習課小穴係長、穂高地域課曾山係長、三郷地域課小松係長、堀金地域課小穴係長、明科地域課堀内係長、文化課三澤係長、文化課中谷係長、文化課財津課長補佐、文化課奈良澤係長、生涯学習課中村主任、生涯学習課青沼主事
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 令和3年3月31日

協 議 事 項 等

会議概要

- 1 開 会 生涯学習課臼井課長
- 2 あいさつ 幅議長、平林教育部長
- 3 協議事項
(1)令和3年度事業計画
(2)安曇野市中央公民館及び分館の現状と今後の位置づけについて
- 4 その他
(1)直近の新型コロナウイルス感染症に係る安曇野市社会教育・体育施設の対応
- 5 閉 会 生涯学習課臼井課長

協議事項

(1)令和3年度事業計画《説明：各課》

【委員】

新市立博物館構想の見通しを教えてください。

【事務局】

新市立博物館構想は平成27年度に策定し、15年後くらいに博物館を造るという計画。構想にフィールドミュージアム構想というものがある。既存施設を増改築し、併せて中央的な施設を建てられればと考えている。

指摘頂いた点は市の課題。未来を担う子供たちが喜び、活用できるものを念頭に考えていかなければならない。徐々に具体化し、固める前に説明する機会を設けさせて頂きたい。

【委員】

事業の名称にカタカナが多く、調べないと分からないものがたくさんある。職員が分かっているつもりでも、市民へは分かりやすく伝えていかなければいけないのではないかと。

【事務局】

仰る通りで、わかりづらいものには注釈を加えるなどの対応をしたい。

【委員】

図書館の除菌機は、本を借りる時点で除菌するのか。本が返された時点で除菌すれば、借りる人も安全だと思う。

【事務局】

中央図書館は多い日で返却される本が2,000冊、借りられる本は2,000冊で計4,000冊の貸し借りがある。全ての本を除菌することは厳しいが、返却される本の中でも、例えばタバコ臭がするものとか、気になるものは除菌していきたい。また、今も行っている手作業による1冊1冊の除菌は今後も続けていきたい。入館時に手を除菌し、除菌機で除菌されたものを借りていくわけだが、お帰りの際には手指消毒することを原則として運用させて頂きたい。除菌機で全ての新型コロナウイルスが不活性化するわけではないので、やはり基本的な除菌の手順は踏ませて頂き、安全安心を保っていきたい。

【委員】

安全面を優先するのであれば、人員配置や予算措置も方法の一つ。現時点では仰る通り。

【委員】

5公民館のICT講座について、講座参加者の要求の幅が広い。また、ICT機器を活用することで被害に遭うこともある。効率的で安全を保つことができる内容を5公民館で話し合って決めてほしい。

【事務局】

様々なニーズがある。5公民館で内容を打ち合わせし、先に実施した明科の事例を参考に、効率的に開催できるように調整するとともに、利用者が被害に遭わないための内容も盛り込んでいきたい。

【委員】

新総合体育館竣工記念令和3年度「安曇野ゆかりの先輩に学ぶ特別授業」について、実施予定の1月19日は寒い時期で、大雪でも降ったら6年生が一堂に会することは非常に難しいのでは。総合体育館は暖房施設も良いと聞いているが、暖かい春とか秋ではなく、なぜこの時期に実施するのか。

これから中学校入学に当たって、部活加入のきっかけづくりとして浅野博亮さんを招くということだが、文化系の部活もあるので、両方のゆかりの先輩を招くことも大事。小学校の先生や児童のニーズを踏まえて頂くことが良い。

【事務局】

今まで実施してきた2分の1成人記念安曇野市人権・平和特別授業～kizuki～を、違った形で子どもたちに安曇野市としての一体感と愛着を感じてもらうことを趣旨としている。時期については、総合体育館の供用開始が令和4年1月でかつ小学校長の代表とも相談し1月は6年生が時間に余裕ができるという理由で決定した。寒い時期だが総合体育館は空調設備がしっかりしているので温かい。

ゆかりの先輩については、総合体育館ということもあって、浅野博亮さんに講演頂き、小学生に実技を見せるとか一緒にプレーすることも考えている。文化系の部活動は高校生の発表で考えていきたい。

【委員】

成人式について、安曇野市は延期となったが、自治体の中でも1月10日前後に実施したり、急遽執り止めたところもある。どうすれば新型コロナウイルスを避けることができるのか、成功した自治体を参考にしていきたい。

【事務局】

第1回目の成人式は令和3年11月21日ということで、体育館竣工と供用開始の間の時期に最初のイベントとして企画した。感染症対策も十分にとって行い、記憶に残る素晴らしい成人式にしていきたい。

19市でも5月と8月に実施する成人式が多いと聞いている。成功例を十分参考にしながら、安全安心な成人式を実施できるように進めていきたい。

【委員】

ワンバウンドふらば～るバレーボールは高齢者だけでなく若者に普及している。激しい運動でなくて高齢者にも楽しめるスポーツの普及をお願いしたい。

コロナ禍の中でも市民の発表する機会をぜひ広めて欲しい。学ぶ人の生きがいや張り合いにもなるので、少しずつ広めていきたい。

【事務局】

ポッチャは障がい者の方もできるということで、去年から道具を貸していて、公民館で実施しているところもある。ボールを転がし、ポイントの近くにあれば点が取れる競技で、高齢者でもできる。もし各地域で実施したいということであれば、生涯学習課までお知らせ頂きたい。

発表の場については、今年度は文化祭を開催した地域もあり、ダンス・コーラスなどの芸能活動は発表できなかった。来年度はコロナ対策を行いながら、できればやっていきたい。また、ICT機器を活用し講座をビデオに録画して動画共有サイトに流すなどの発信をしていきたい。

【委員】

明科の魅力再発見講座と明科歴史探訪講座ですが、参加者からとても良かったという感想を聞いた。

東京藝術大学交流事業について、前回の会議で提案したオンライン開催の様子が市民タイムスで確認できた。一定の成果が上がったということなので、開催頂きありがとうございました。

(2) 安曇野市中央公民館及び分館の現状と今後の位置づけについて《説明：生涯学習課臼井係長》

【委員】

地区公民館の名称について、私どもの地区では、市関連の行事に参加するときは分館として参加し、地区独自の事業をやるときは公民館の名称として実施している。基本的に今の考え方が良いのではないかと。

【事務局】

自治会で運営している99地区公民館は、今でも分館という名称を使っている公民館があり、紛らわしいため、5地域の公民館は分館という位置づけを止める案だが、99地区公民館は引き続き地区公民館もしく

は分館という名称を使って頂き、今まで通りで構わないと考える。

【委員】

地区の公民館の呼び方について、分館という人もいるし公民館という人もいる。正式には地区公民館だと思う。各地区の公民館は地区公民館という事で良いか。

【事務局】

正式には地区公民館という位置づけとなる。

地域によって違ったと思うが、合併前はそれぞれの地域にあった公民館は分館といい、合併時に5地域の公民館を分館と呼んでしまったため、各地域の公民館を地区公民館と言わざるを得なくなった。

【委員】

地区公民館を分館という名称に変えるという意味か。

【事務局】

地区公民館を分館という名称に変える必要はないと思っている。

【委員】

地区公民館と分館の名称をはっきりさせたほうが良い。

【事務局】

今回は、5地域の分館を本館とさせて頂き、中央公民館は豊科公民館とさせていただきたいという案。地区公民館の名称の統一はもう少し時間を頂き、表記・表現の統一の案を示させて頂きたい。

【委員】

中央公民館と5つの分館がどのように関連するのか。組織化して示して頂きたい。

【事務局】

5館が共通認識をもって取り組んでいくという事。中央公民館が統括するという位置づけは、極力避けて取り組んでいきたい。

中央公民館と分館は並列という考え方。今のように全地域に渡るものは中央公民館が、地域の特色を生かした事業は分館が担当し、それぞれ対等の立場となる。ご意見を頂きながら今後方向性を決めたい。

【委員】

豊科公民館の課長が中央公民館の役となるのか。

【事務局】

現状と一緒に予定だが、職員が配置できれば実際に豊科公民館が中央公民館として名実ともに機能することになる。

その他

- (1)直近の新型コロナウイルス感染症に係る安曇野市社会教育・体育施設の対応《説明：生涯学習課中村主任》
委員からの質問意見なし